

IVI 地域セミナー2021 & I V I 体験セミナー 募集のお知らせ

支援組織向け

ものづくりは中小製造業が支えています。IVI地域セミナーは、そうした元気な中小企業が、IoTを活用し、新たなデジタル化時代における大きな飛躍を可能とするため、IVIのつながるものづくりのための手法を広く全国各地域にお届けします。

IVI地域セミナーとは・・・

中小製造業の実務者がワークショップ形式で1.5日かけて課題を解決します。

IVI体験セミナーとは・・・

IVIの手法をひと通り体験し、ボトムアップな問題解決手法を学びます。

IVIフォローアップセミナーとは・・・

地域セミナーの受講者のその後の実証実験の取組を支援します。

◆新型コロナウイルスにも対応！！（リアル、そして講師のみリモート派遣の両方に対応）

参加者の声

■IoT導入に向けた基本的な考え方、進め方について体験することが出来たのでよかった。

■グループワークでしっかり体験できプロセスがよく理解できた。非常にいい講習だと思う。

■地域で様々な会社・業種とつながりができ、非常にいい機会でした。

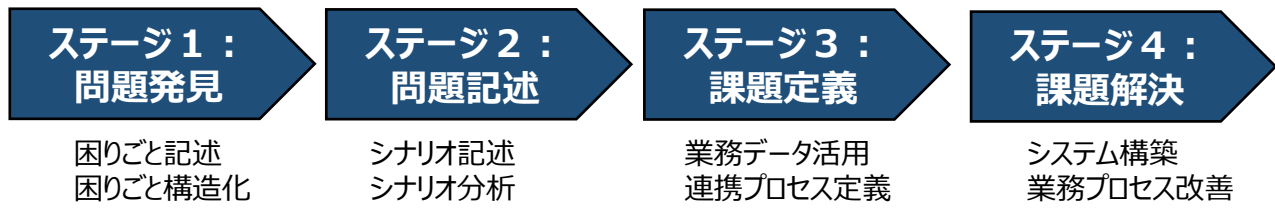
■とても勉強になりました。会社に持ち帰って、展開したいと思いました。

■自社課題解決＆実践型のセミナーで、とても有意義でした。今後も参加者増やしていきたい。

2016年度実績	全国4拠点	71社	83名
2019年度実績	全国7拠点	80社	113名
2020年度実績	全国2拠点	16社	22名
5年間の実績			参加者457名

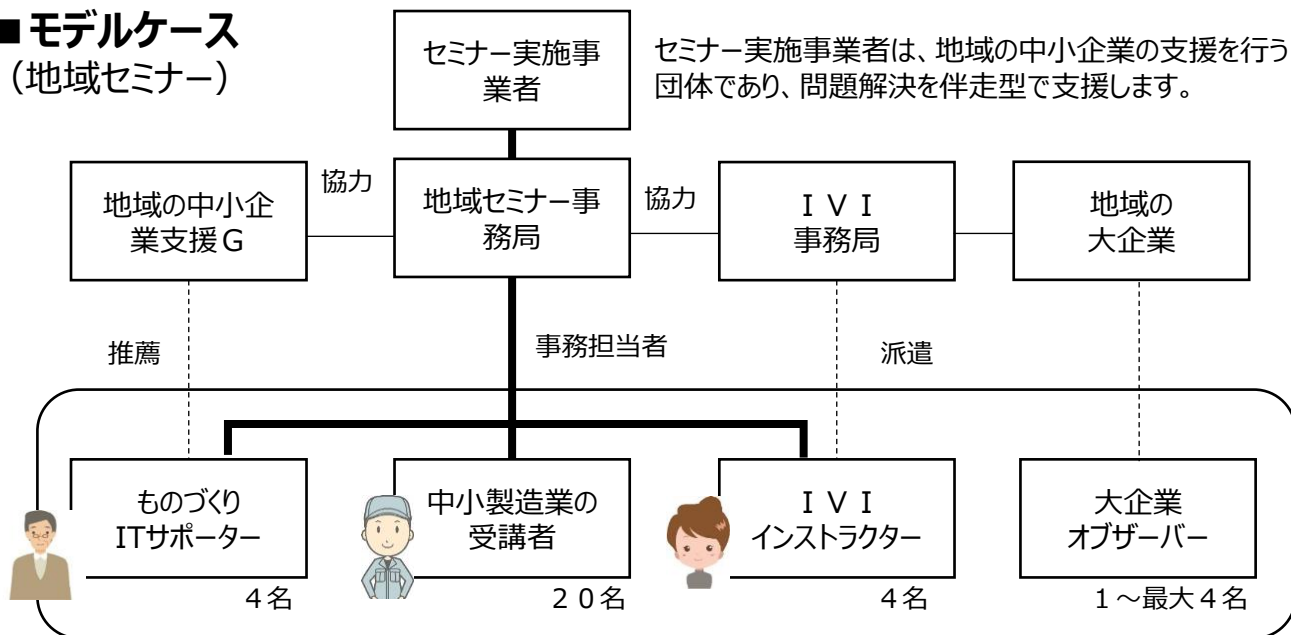
■セミナーの進め方

IVIセミナーは、IVIのこれまでの実績にもとづき開発された業務シナリオをベースとした問題解決のプロセスにしたがって実施されます。地域セミナーでは、この中で、ステージ3の課題定義までを行い、その後に参加者が独自の取組を各社にもどっておこなった後、地域の支援団体とともに最終的な解決までフォローアップを行います。



■モデルケース (地域セミナー)

セミナー実施事業者は、地域の中小企業の支援を行う団体であり、問題解決を伴走型で支援します。



セミナーの構成員（各グループ7～8名×4グループ）

※人員構成はモデルケースです

■IoTキット

各種センサーやRFIDの情報を安価に素早くデジタル化するための実験用キットを準備、紹介します。



IoTキットが想定する業務シナリオ例

- 進捗管理の例（ICカードリーダー）
生産現場のどこでどの作業を行っているのか、個別の進捗を見える化。
- 稼働管理の例（各種センサー）
工作機械など、設備の稼働状態を、モニタ画面で常に監視し、稼働率を管理。異常に対し早期に対応。

■地域支援機関向け費用

種別	期間	金額	定員
体験セミナー	1日間	40万円	10名
地域セミナー	1.5日間	70万円	20名
リモートセミナー	1.5日間	50万円	20名

※上記セミナー以外にもご希望に合わせたセミナー開催などもご相談下さい

■連絡先

〒102-0073 東京都千代田区
九段北4-3-2 8-302
インダストリアル・バリューチェーン・イニシア
ティブ 事務局
TEL: 03-6272-6021
電子メール: office@iv-i.org